



第 22 号

平成 28 年 9 月

会長 岡本 諒

## 災害時の避難所運営（HUG）講習会

近年、地震や風水害などの災害が多発しており、その被害も甚大なものとなっております。

また、八月には、北野地区に避難準備情報が出され、北野台小学校と北野台中学校に避難所が開設されました。

当自治会では、これまで4回にわたり、災害が起こったときどのように行動するかという災害図上訓練（DIG）を行ってきました。

今年、これに代えて、避難所が開設され、実際に住民が避難してきた場合を想定した図上訓練（HUG）が行われました。

HUGとは避難所運営ゲームの頭文字のローマ字表記ですが、英語で「抱きしめる」の意味で、「被災者を優しく受け入れる」ことも込められています。

避難所の運営は、災害発生直後の1週間は市役所の職員が中心になりますが、その後は、住民による自主運営となり、HUGはその模擬演習となるものです。

講師には、避難所開設の担当部署である清田区保健福祉部保健福祉課の活動推進担当係長、立野 靖氏と熊本地震の折、実際に熊本に応援に行き避難所運営に当たった市民部総務企画課地域安全担当の伊藤正裕氏のお二人。

災害の設定条件は11月26日（土）12時に震度6弱の地震発生、天候晴れ、気温5度。開設場所は当自治会の避難場所となる北野平小学校を想定し、その平面図上で行われました。

被災者たちには、それぞれ様々事情や要望があり、それらの課題に適切に判断し対応していく、その結果を図面上に記入したり、付箋を貼り付けるなどしながら進めていきました。



参加者は36名で5グループに分かれ、最後に、暖房、トイレ、ペットなどの課題についての避難所ルールをどのように決めたかなどグループごとから発表があり、2時間余り、初めての講習会に熱心に取り組んでいました。

## ふれあいサロン 陶芸教室 参加者 18名

陶芸教室は、9月5日1時30分から北野平小学校の2階図工室にて開催されました。

講師は元北野平小学校校長の金田隆史氏ほか2名の先生

例年好評の陶芸教室も今年で5回目となり、すっかり手慣れた人も多く、あらかじめ作品を考え図面まで用意した人もいる一方、会場に来てから展示品からアイデアを拝借する人など様々。

今年は、色ガラスの着色材も用意され、今までにないカラフルな作品が出来上がりました。

講師の先生からは「年ごとにより複雑な作品が見られ、レベルが上がってきている。うまく焼き上げるのに責任を感じる。」との講評がありました。

参加者は、後日作品が焼きあがるのを楽しみに会場を後にしました。



### 敬老お祝い品の贈呈

今年も9月19日の「敬老の日」を迎え、町内にお住まいのご長寿の中から、喜寿（満年齢で七十七歳）になられた方19名と米寿（八十八歳）になられた方8名に記念品を贈呈し、お祝いを申し上げました。

皆様お元気で、今後とも自治会活動にご参加、ご助言を頂ければ幸いです。

# 子供みこし



9月12日、恒例の「北野地区子供みこし運営委員会主催」による厚別神社秋祭の子供みこしが行われました。

渡御は3ブロックに分かれて当自治会は、南北野、上北野、新和各町内会と共に第3ブロックを担当。主に北野平小学校の児童など約60名（当自治会からは19名）の子供たちが参加しました。

16時、第2ブロックの子供たちが中継会場の「焼き肉店がや」に到着。

早速、法被やタスキなど引き継いで身にまとい、16時25分「ワッショイ、ワッショイ」の元気な掛け声とともに出発しました。

少し肌寒さを感じる天候でしたが、ゴールの北野ふれあい公園まで、一人の落伍者もなく無事にやり遂げることが出来ました。



## パークゴルフ大会 青山さんが連覇

汗ばむほどの好天に恵まれた9月25日（日）当自治会パークゴルフ大会が開催されました。

会場は 厚別川緑地のパークゴルフ場「まがもコース」で参加者は20名（男性15名、女性5名）、5組に分かれ9時にスタート。

開始早々、山田弘昭さんがAコース7番ホールでホールインワンを達成し、歓声が上がりました。

約1時間半、時折さわやかな風も心地よい中、和気あいあいのひと時を過ごしました。

成績はやはり実力通りで、男性の部では青山さんが昨年に続き連覇しました。



大会成績 (敬称略)		
区分	順位	氏名
女性の部	優勝	田中 栄子
	準優勝	宮武 栄子
	1位	宇加江繁子
	2位	田士 紀子
	3位	倉岡 峰子
男性の部	優勝	青山 律夫
	準優勝	高橋 猛
	1位	宇加江和夫
	2位	田中 昇
	3位	坪田 敏邦

## 活動紹介

# 福祉除雪「地域協力員」

北国の定めとして爽やかな錦秋が過ぎると、また、厳しい雪の季節がやって来ます。

特に、高齢の方や障がいのある方にとっては大変です

札幌市は、こうした方々が通院や買い物などの外出時に支障となる道路に面した出入り口部分（間口）と玄関先までの通路部分（敷地内）の雪を地域の協力員に除雪を依頼する「福祉除雪制度」を行っております。（有料となります。）

福祉除雪は、地域の支え合いとして行われている事業で、清田区社会福祉協議会が窓口となり、民生・児童委員と福祉推進委員会が共同で実施しています。

北野中央自治会では、昨年度は、6名の方が希望され、除雪協力員として6名の方に協力していただきました。

高齢化が進む中、希望者は年々増加する一方で、協力員の確保が難しくなっているのが実情です。

一部の方に負担がかかり過ぎないように、ご協力いただける方にはぜひ申し出頂ければと思います。

なお協力員には活動費として1世帯当たり21,000円の活動費が支給されます。また、北野中学校の生徒たちもボランティア活動として参加しております。

## 10月以降に開催予定の行事

- ・10月22日（土） 秋の清掃作業 各自宅回り 公園など 9:00
- ・11月19日（土） 第3回役員・班長会議 北野連合会館 13:00
- ・12月10日（土） 合同クリスマス会 北野連合会館 13:00
- ・1月22日（日） 自治会新年会 北野連合会館 13:00
- ・1月29日（日） 役員選考委員会 北野連合会館 13:00
- ・2月 パートナーシップ排雪作業
- ・2月26日（日） 拡大役員選考委員会 北野連合会館 13:00
- ・3月25日（土） 第4回役員・班長会議 北野連合会館 13:00
- ・3月26日（日） 会計監査 北野連合会館 13:30

編集者 広報部 荒木貞一